

特別名勝 栗林公園 情報

栗林公園開園 150 周年イベント

栗林公園文化講座②

栗林公園薪能 特別講座 ー能「八島」「羽衣」ー

受講者募集 について

明治8年に県立公園として一般公開された栗林公園は、令和7年3月16日に開園150年を迎えます。そのイベントとして、今年度、栗林公園の歴史や伝統文化など、様々な角度から栗林公園を知ることができる講座をシリーズで開催しています。また、10月3日には、園内檜御殿跡において、実に23年ぶりに「栗林公園薪能」を開催します。

シリーズ第2弾の講座は、「栗林公園薪能 特別講座」です。

薪能に出演される 能楽師 伶以野 陽子 氏(高松市出身)を講師にお招きして、当日の演目「八島」や「羽衣」をご紹介いただきながら、大名文化とともに発展してきた日本の伝統芸能「能」について、観賞の仕方や楽しみ方などを分かりやすく解説していただきます。

記

◎日 時 令和6年8月25日(日) 午前10時～11時

◎場 所 栗林公園商工奨励館 北館

◎募集人数 50名程度 ※申込者多数の場合は抽選

◎参加料 無料(ただし入園料が必要)

◎申込方法 [1][2][3]の内容を明記の上、Eメール、FAX、はがき、栗林公園観光事務所への来所のいずれかの方法で申し込んでください。 ※申込期限：8月16日(金)必着

[1]氏名 [2]年齢 [3]連絡先(日中、連絡がとれる番号)

<講師プロフィール>

伶以野 陽子 (レイヤー ヨウコ) 氏

五十六世梅若六郎師(現梅若桜雪師)に師事、
内弟子入門を経てシテ方観世流師範免許取得。
公益財団法人梅若会所属。
公益社団法人能楽協会正会員東京支部シテ方観世流。
東京・香川 緑耀会(能楽教室)主宰。
世界に向けた英語による能楽ワークショップなど幅広い
層に能楽普及活動。

